

取扱説明書

MM-SPBTBK

ご使用になる前によくお読みください。

Bluetoothワイヤレススピーカー

SCMS-T対応



最初に
ご確認ください。

セット
内容

- スピーカー本体 1台
- 給電用USBケーブル 1本
- ステレオミニケーブル 1本
- 取扱説明書(本書) 1部

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

特長

- Bluetooth(A2DP)を搭載したスマートフォンやパソコン、ポータブルオーディオの音楽をワイヤレスで聴くことができます。
- 実用最大出力6Wのハイパワーで臨場感ある高音質を楽しむことができます。
- スピーカー内部底面にパッシブラジエーターを搭載しており、コンパクトなサイズながら驚きの重低音を再生可能です。
- 高感度マイクを内蔵し、ハンズフリースピーカーフォンとしても使用できます。
- 内蔵リチウム電池によるバッテリー駆動、またはUSB給電の2WAYに対応しています。
- SCMS-T方式で保護された音楽やワンセグの音声にも対応しています。
- 3.5mmステレオミニジャック入力も搭載しており、有線接続でも使用することが可能です。

デバイス名: MM-SPBT

パスキー(PINコード): 0000

安全にご使用いただくために

- 使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴力を損なう恐れがあります。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 内部に燃えやすいものや水などの液体が入った場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- 濡れた手で本製品を抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- 小さいお子様には使用させないでください。

ご注意

- 本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合は、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなど直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求にตอบสนองするため、常に電力を消費しています。
- 必要以上に長時間の充電はしないでください。
- 十分に充電しても使用時間が著しく短くなってきたり、使用できない場合は電池の寿命ですので、新しい製品をお買い求めください。(電池交換はできません)
- 本製品が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電やショートなどによる火災や故障の原因となります。
- 充電が終わったら必ずケーブルを外してください。また、十分な充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は充電を終えてください。所定の充電時間を超えて充電した場合、電池が発熱・発火する危険性があります。
- 使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求にตอบสนองするため、常に電力を消費しています。
- 本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意(続き)

Bluetoothについて

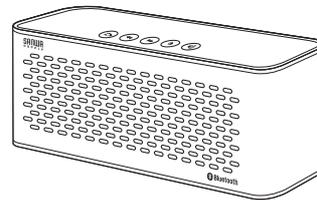
- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能な場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が入りやすくなります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻りに途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

1.お使いになる前に

セット内容



スピーカー本体



取扱説明書(本書)

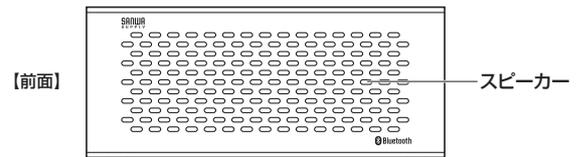
専用ミニコネクタ

Aコネクタ

給電用USBケーブル

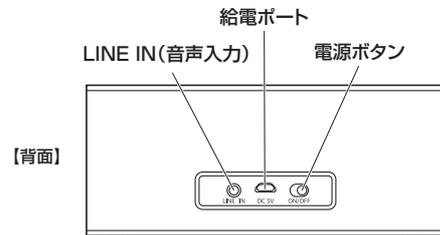
ステレオミニケーブル

各部の名称



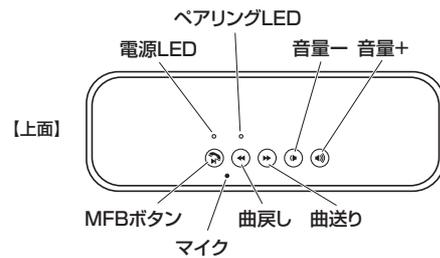
[前面]

スピーカー



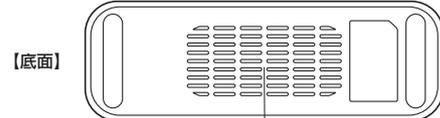
[背面]

給電ポート
LINE IN(音声入力) 電源ボタン



[上面]

ペアリングLED
電源LED 音量- 音量+
MFBボタン 曲戻し 曲送り
マイク



[底面]

パッシブラジエーター

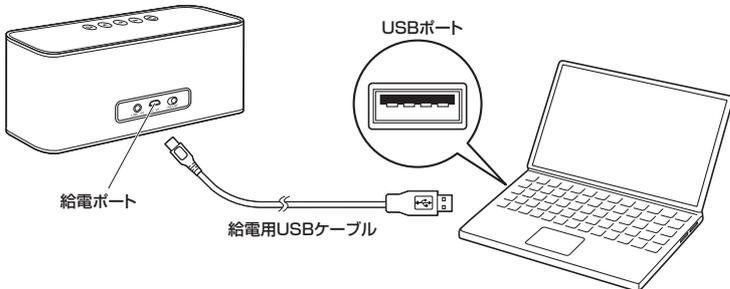
2.充電方法について

充電の際のご注意 ー必ずお読みくださいー

- ・充電には付属のケーブル以外を使用しないでください。
- ・初めて本製品をご使用になる場合は、完全に充電を行ってください。
- ・バスパワータイプのUSBハブを使用した場合、正常に充電されないことがあります。
- ・必ずパソコン本体のUSBポートかセルフパワータイプのUSBハブをご使用ください。

■充電する

1. 本体の電源を切ります。(項目3参照)
2. 給電用USBケーブルを本体の給電ポートに接続します。
3. 給電用USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。接続すると電源LEDが赤く点灯します。
4. LEDが消えたら充電完了です。



3.基本操作について

■電源オン

電源ボタンをONにすると、電源が入ります。

■ペアリング

どの機器ともペアリングをしていない状態で電源を入れると、自動的にペアリングモードになります。(ペアリングLEDが青/赤交互に点滅)

※約3～4分接続されない状態が続くとスタンバイモードに移行します。

スタンバイモードに移行した場合はMFBボタンを約1秒長押ししてください。再度ペアリングモードになります。

■電源オフ

電源ボタンをOFFにすると、電源が切れます。

4.ボタン機能とLEDの状態について

■ボタン機能

状態	操作
電源ON	電源ボタンをONにする。
ペアリング	電源をONにするとペアリングモードになります。 ※未接続時にMFBボタンを約1秒間長押しでもできます。
電話に出る	MFBボタンを1回押す。
電話を切る	MFBボタンを1回押す。
リダイヤル	MFBボタンを約1秒長押し。
着信拒否	着信時にMFBボタンを約1秒長押し。
ボリュームアップ	音量+を長押し。
ボリュームダウン	音量-を長押し。
再生/停止	MFBボタンを1回押す。
曲戻し	曲戻しボタンを1回押す。
曲送り	曲送りボタンを1回押す。
電源OFF	電源ボタンをOFFにする。

■LED表示

状態	LED表示
電源ON	電源LEDが青に点灯。
ペアリング待受け中	ペアリングLEDが青/赤交互に点滅。
電源OFF	LED消灯。
充電中	電源LEDが赤に点灯。
充電完了	電源LEDが消灯。

5. Bluetooth接続を行う

初めてBluetooth接続を行うときや、ペアリング情報が削除されたときは、ペアリングを行う必要があります。ペアリングとは通信を行う機器(相手機器)に本製品を登録させる操作です。相手機器によりペアリング方法が異なりますので下記参考例に従ってペアリングしてください。



注意

スムーズなペアリングを行うため一度全ての手順を読んでから実際の操作を行ってください。途中操作で間違った場合、正常にペアリングできなくなります。その際は一度電源を切り、再度手順を確認してからペアリングを行ってください。

■Bluetooth(A2DP)搭載の携帯電話で音楽や通話を楽しむ



1. どの機器ともペアリングをしていない状態で電源を入れると、自動的にペアリングモードになります。(ペアリングLEDが青/赤交互に点滅)

※約3～4分接続されない状態が続くとスタンバイモードに移行します。スタンバイモードに移行した場合はMFBボタンを約1秒長押ししてください。再度ペアリングモードになります。

ペアリングLEDが青/赤交互に点滅している状態がペアリングモードです。

2. ご使用の携帯電話の取扱説明書をご参照の上ペアリング操作を行い、登録/接続をします。

※通話の場合は「ハンズフリー(HFP)」、音楽再生の場合は「オーディオ(A2DP)」で接続してください。

※携帯電話の機種によっては同時に接続できないものがあります。

一般的な携帯電話側の作業手順

「登録機器リストの検索」→「本製品の選択」→「携帯電話に登録」→「端末暗証番号の入力」→「パスキーの入力」→「接続」

登録機器名称:MM-SPBT

端末暗証番号:お客様の登録された暗証番号を入力してください。

初期状態の場合は携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

本製品のパスキー(PINコード)は0000です。

※携帯電話の場合、機器の登録だけでは本製品を使用することはできません。必ず本製品と「接続」してからご利用ください。

3. ペアリングに成功するとスピーカー本体のペアリングLEDが青の点滅に変わります。以上で接続は完了です。携帯電話内蔵のミュージックプレーヤーや、ハンズフリー通話を楽しむことができます。

本製品から携帯電話の簡単な操作を行うことができます。下記操作方法をご確認ください。

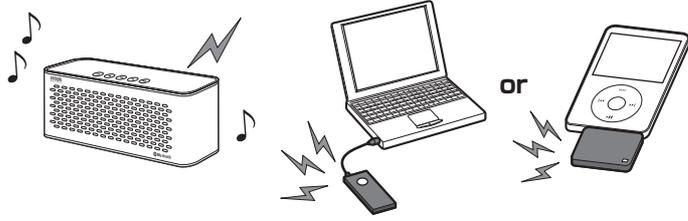
操作内容	スピーカー側
電話に応答する	MFBボタンを押す
電話を切る	MFBボタンを押す
着信音量/受信音量を上げる	音量+を長押し
着信音量/受信音量を下げる	音量-を長押し
一時停止/再生	MFBボタンを押す

※機種により上記の一部の機能を使えない場合もあります。

※携帯電話からの操作については、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

5. Bluetooth接続を行う(続き)

Bluetoothオーディオアダプタと組み合わせて使う



- 1.どの機器ともペアリングをしていない状態で電源を入ると、自動的にペアリングモードになります。(ペアリングLEDが青/赤交互に点滅)
※約3~4分接続されない状態が続くとスタンバイモードに移行します。スタンバイモードに移行した場合はMFBボタンを約1秒長押ししてください。再度ペアリングモードになります。

ペアリングLEDが青/赤交互に点滅している状態がペアリングモードです。

2. Bluetoothオーディオアダプタをペアリングモードにします。ペアリングモードへの操作方法は、ご使用のオーディオアダプタの取扱説明書をご確認ください。
3. 本製品とBluetoothオーディオアダプタを近距離(30cm程度)に置き、両方がペアリングモードの状態のまま数秒間そのままにしてください。自動的にリンク(接続)します。
4. ペアリングに成功するとスピーカー本体のペアリングLEDが青の点滅に変わります。以上で接続は完了です。

※詳しくはBluetoothオーディオアダプタの取扱説明書をご覧ください。

パソコン内蔵のBluetooth機能やBluetooth USBアダプタと組み合わせて使う

注意 パソコンに内蔵されているBluetoothソフト、USBアダプタのソフトにより操作方法が異なります。詳しくはソフトの取扱説明書をご覧ください。

- 1.どの機器ともペアリングをしていない状態で電源を入ると、自動的にペアリングモードになります。(ペアリングLEDが青/赤交互に点滅)
※約3~4分接続されない状態が続くとスタンバイモードに移行します。スタンバイモードに移行した場合はMFBボタンを約1秒長押ししてください。再度ペアリングモードになります。

ペアリングLEDが青/赤交互に点滅している状態がペアリングモードです。

2. Bluetoothソフトを起動し、新しい接続を設定してください。
3. 本製品「MM-SPBT」を選択し、登録してください。
例) iTunesなどの音楽を楽しむ場合は「オーディオシンク」を、Skypeなどインターネット電話でハンズフリーとして使用する場合は「ハンズフリー」で接続します。
4. 接続を開始してください。完了すると、ミュージックプレーヤーの音楽や、ハンズフリー通話を楽しむことができます。

6. 各機器との接続について

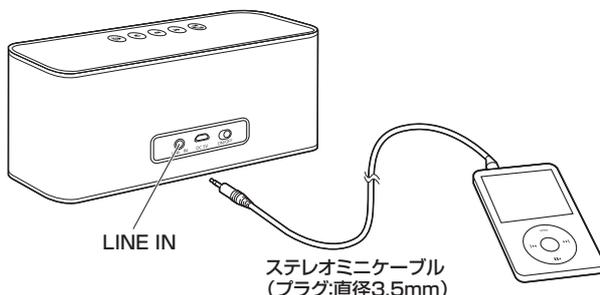
一度ペアリングすると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。再度電源をONにすると、そのまま使用できます。接続が切断されている場合は、接続またはペアリングを行ってください。

注意 同時に他の機器と同じプロファイルで接続(使用)することはできません。また、HSP(ヘッドセットプロファイル)とHFP(ハンズフリープロファイル)も同時に接続(使用)することはできません。

7. ステレオミニケーブルで直接接続して使う

Bluetooth機能を持たない iPod などの MP3 プレーヤーも付属のステレオミニケーブル(プラグ:直径3.5mm)を使用して接続することができます。

1. 電源ボタンをONして、スピーカー本体の電源を入れてください。
2. 付属のステレオミニケーブルを接続してください。



8. よくある質問

- Q) スピーカーの音が聞こえません。また、音声入力できません。(パソコンの場合)**
A) 1. 「スタート」→「コントロールパネル」→「サウンドとオーディオデバイス」を開きます。
2. 「オーディオ」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。
3. 「音声」タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。

- Q) 音楽がモノラルのように低い音質で再生される。**
A) HSPを介して接続されている可能性があります。お使いのBluetooth機器がA2DPをサポートしていて、A2DPを介して接続されているか確認してください。

- Q) スピーカーとデバイスの通信距離は?**
A) 10mまでです。間にコンクリート壁などの障害物があると、通信距離は短くなります。

- Q) 他のBluetooth使用者によって通信内容を傍受されますか?**
A) いいえ。ペアリングによって通信が保護されます。

- Q) 使うたびにペアリング作業をする必要がありますか?**
A) いいえ。基本的には初回だけです。電源を切っても、ペアリングの設定は残りますが、機器によっては再度ペアリングを行ってください。

- Q) BluetoothキーボードやBluetoothマウスを使用するとBluetoothスピーカーからの音声が途切れる。**
A) Bluetooth機器の混信、ノイズにより稀に音声が途切れる場合があります。

9.仕様

【スピーカー部】

実用最大出力	6W(3W+3W)
周波数特性	140Hz~18KHz
スピーカー形式	密閉式フルレンジスピーカシステム(防磁設計)
スピーカーサイズ	1.75インチ(直径 45mm)
インピーダンス	4Ω
入力端子	ステレオミニジャック(3.5mm)
電源	USBポートより給電(DC5V 500mA)または、内蔵リチウムイオン電池
充電時間	約3時間
連続使用時間	音楽再生: 約5時間、音声通話: 約24時間、待受時間: 約60時間
サイズ	W156×D53×H66mm
重量	約482g(本体のみ)
付属品	取扱説明書、給電用USBケーブル(約50cm)×1、3.5mmステレオミニプラグ(オス・オス)ケーブル(約50cm)×1

【Bluetooth部】

適合規格	Bluetooth Ver.2.1+EDR(Enhanced Data Rate)
対応プロファイル	A2DP、AVRCP、HFP
オーディオコーデック	SBC
通信距離	最大約10m(使用環境によって異なります。)
送信出力	Class 2
対応機種	Bluetooth 2.1+ EDR、A2DPプロファイル対応のBluetoothデバイス Bluetooth内蔵スマートフォン、iPad/iPhone、パソコンなど

※すべてのBluetoothデバイスでの動作を保証するものではありません。AVRCPでのコントロールは音量調節のみに対応していますが、すべてのBluetoothデバイスのコントロールを保証するものではありません。

10.保証規定

- 1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。
万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- 3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
- 6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じて弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
 - よくある質問(Q&A)
 - ドライバのダウンロード
 - 各種対応表
- など、最新情報を随時更新しています。

▼トップページから



各情報ページを直接ご覧いただくこともできます。

▼サポートページへ



ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

2013.3 現在

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目自ストックマンション札幌 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37宝栄仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区権町16-7カジャマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078